

2016希望郷いわて国体・希望郷いわて大会
(全国障害者スポーツ大会)オリジナル商品発表



岩手県社会福祉協議会障がい者福祉協議会（久保田博会長）は、2016希望郷いわて国体・希望郷いわて大会に向けて、おみやげ用のオリジナル商品を開発し、達増知事にお披露目しました。

11月20日、久保田会長と商品製造に携わる障がい者など関係者が岩手県庁を訪問し、「復興支援への感謝やおもてなしの心を込めてつくった」商品5品（クッキー、コーヒー、スープ、ミニハンカチ、クリアファイル）を紹介しました。達増知事は「おもてなしの心が伝わってくる。大会の成功につなげたい。」と関係者に感謝していました。

オリジナル商品は希望郷いわて国体・希望郷いわて大会の各競技会場などで販売する予定です。

ナイスハートバザールinいわて 開催

県内30か所の事業所製品を販売



岩手発めんけえサブレ
サクサクやきっち

わんこきょうだい「そばっち」をメインキャラクターにした焼菓子（やきっち）は、軽くてサクサクとした食感です。

1袋6個入りで150円。大箱サイズが12袋入り1,600円、中箱サイズが6袋入り800円です。味はもちろん、カラフルなパッケージも好評です。



働く障がい者が心を込めてつくった商品販売する「2015ナイスハートバザールinいわて」(主催：県社協障がい者福祉協議会、いわて障がい者就労支援振興センター)は、11月21・22の両日、イオンモール盛岡南で開かれました。

会場となったセンターコート、さんさ広場には県内30か所の就労支援事業所が丹精込めて仕上げた製品が並び、加えて風評被害を払拭しようと福島県内の就労支援事業所商品の販売コーナーも設けられ、連日家族連れなどで賑わいました。

会場には県障がい者福祉協議会の会員施設15事業所が共同で製造を担う、5種類の新商品（クッキー、粉末スープ、岩手珈琲物語など）が初お目見えし、販売されました。すべてのオリジナル商品には「ありがとう」の言葉が添えられ、これまでの復興支援や応援への感謝と、いわて国体・全国障がい者スポーツ大会で来県される方々へのおもてなしの心が込められています。

クッキーと粉末スープの開発には料理研究家の小野寺恵さん（いわて障がい者就労支援振興センター食品アドバイザー）が協力しました。

おもてなしの心を伝える商品は、大会会場のほか県内の大型ショッピングセンターなどで販売する予定です。



岩手のめぐみスープ

普代産こんぶ、国産のタマネギ、シイタケなどをふんだんに使用した粉末スープは5袋入りで500円。スープはもちろん、洋風炊き込みご飯にもおすすめです。



わんこきょうだいハンドタオル、
クリアファイル

「復興応援ありがとう、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」とプリントされたタオルは、青・緑・ピンク・黄色の4種類。1枚300円。同じく支援への感謝がプリントされたA4サイズのクリアファイルは3種類。1枚350円です。また、便利なトートバッグは大型サイズ1,300円、中型サイズ1,200円です。

リニューアルした
「岩手珈琲物語」

就労支援事業所の焙煎コーヒーを、共同ブランド化したドリップコーヒーは、2011年の発売以来、リピーターが増えています。

国体用にパッケージをリニューアルした「岩手珈琲物語」は1箱600円。鮮やかな赤色パッケージに一新しました。

